



泰山木

雪解け ～雨水（うすい）～

校長 森田 芳栄

今年の立春は、春とは名ばかりの冷え込みで、積もった雪の表面が凍りつく寒さでした。こんな日は、・・そうです！「そらに乗れる」のです。「そらに乗る」と私の地元では言いますが、これらは北陸地方の方言のようです。凍った田んぼの上を走るのが楽しみでした。たまにズボットはまって長靴が埋まる（ごぼる）こともありましたが、そうやって、いつ足を取られることがあるか分からないから油断は禁物！ということを知り、リカバリー力や危険予知・回避能力も身に付けていったように思います。

前置きが長くなりましたが、この日、子供たちは「つるつるやった」「何回も転びそうになった」「雪の上を歩いてきた」と言って楽しそうに登校してきました。そして校舎前に残った雪の上を歩いて、めったに味わえない『そら』を存分に楽しんでいました。ある子が、「これは『雪の王様や！』」と言ったのです。どうして雪の王様なのか聞いてみましたが『そら』に夢中だったので、想像してみることにしました。降った時の雪はふわふわで手のひらで解けてしまうような儚ささえありますが、降っては積もり降っては積もり、徐々に解けながら冷えて固まり、いつもはふにゃっと沈むのに、今日の雪は一味違って、人間の体重にも負けないくらいがっしりと頑丈だった、それが『王様』の理由かな、と。子供の感性は微笑ましくも驚くことばかりです。こうした体験に基づいた言葉には説得力があり、自分の錆びゆく感性も大いに刺激を受けることができます。

さて、2月19日は、二十四節気のひとつで『雨水（うすい）』でした。この『雨水』とは、降る雪が雨へと変わり、雪解けが始まる頃のことをいうそうです。山に積もった雪がゆっくりと解け出して田畑を潤し、昔から、『雨水』は農耕を始める時期の目安とされてきたそうです。ここ博労小では、6年生から下級生にさまざまな引継ぎが行われています。4月、スムーズなスタートが切れるよう、これまで6年生が積み上げたものでじわじわと下級生を潤してくれています。在校生は、これまでの感謝の思いがしっかりと伝わるよう、卒業を祝う会に向けた活動に心を込めて取り組んでいます。そして、5年生は6年生が歩んできた道をたどり、最上級生となる自覚を少しずつ高めています。卒業を祝う会の企画・運営や委員会活動、縦割り清掃班、登校班の引継ぎ等を通して、受け継ぐバトンの意味を考えているようです。

6年生の登校日数は今日を含めて11日。寂しくもあり、希望と優しさに満ち溢れた11日間です。



<卒業を祝う会に来てください>

「ただいま」が言える博労校区

1、2月と、博労校区の地域団体の方々が集われる機会がたくさんあり、そこで子供たちの話をたくさん伺うことができました。会合に参加しておられたのは、子供たちの祖父母の方々、また、そうではないパトロール隊の方や自治会長さん方もたくさんおられました。「元気のいい挨拶に、こちらが元気をもらっています」「子供たちの下校時に玄関先に出ていると、顔を見て『ただいま』って声をかけてくれるのがとてもうれしいんです」ということをお聞きし、私の方がうれしい気持ちになりました。恥ずかしくて挨拶が苦手な子供たちもまだいるようですが、この『ただいま』の関係を大事にし、地域の中で生きる子を育てていきたいと思えます。

ちょっといい話

学校にはたくさんの業者の方が教材等を搬入しておられます。先日、玄関で本校A教諭とある業者さんが話しているところに偶然出会いました。

「先生のこと、忘れるわけない。先生の理科の授業、全部覚えてます！めっちゃ分かりやすかった！先生のおかげで理科が大好きになって、満点取れるようになって、高校でも物理・生物を選択して、大学も理系に進んで勉強したんですよ！」
「先生も全部覚えとる。名前はもちろん、どんな字書いてたかも全部思い出せる。」

そのあとA教諭と話しました。初任校は中学校で、理科を担当していたそうです。実験のワークシートの結果からどんな考察を書いたかを読むのが楽しみで、それにコメントをたくさん書きたくて夜中まで書いていた、考察を読むだけで、どの子が書いたか分かるくらいだった！3時間睡眠の日々だったけど、本当に毎日楽しかった、とキラキラした目で話すのです。お互いが「全部」と表現し合う師弟関係にもうなずくことができました。教師冥利に尽きる、とはこういうことを言うんだろうなと思いました。自分はそんなこと言われたことないなあと、これまでの教員生活を反省とともに振り返りながら、羨ましく思うとともに、A教諭のことがまたまた好きになりました。

子供たちのために「えんやこらしょ」

地域の自治会長さん方が、博労っ子が安全に登下校できるようにと、除雪の行き届かないところの雪を除けてくださいました。融けては固まり、の繰り返しでかなり硬く締まった雪となっているため、ツルハシで氷を割る作業となりました。PTA男性執行部のみなさまも作業に加わってくださり、どんどん道ができていきました。大切なお休みの日に、博労っ子のために安全を確保してくださり、ありがとうございました。



博労小学校ホームページ

学校 HP にて子供たちの様子や活動を発信しています。
ぜひご覧ください。

アドレスはこちらです <https://bakuro-e.takaoka-school.jp>

